

令和4年度第2回東京都入札監視委員会

- 日時：令和4年11月16日（水） 14時00分から15時00分まで
- 会場：東京都庁第一本庁舎 北側33階 特別会議室N1

○ 次 第

1 開会

2 出席者の確認

3 資料の説明

4 議事進行の説明

5 審議

(1) 令和4年度東京都入札監視委員会第1回制度部会審議結果（公開審議案件）について

(2) 令和4年度東京都入札監視委員会第2回制度部会審議結果（公開審議案件）について

(3) 令和4年度東京都入札監視委員会第1回第一監視部会審議結果（定例審議案件）について

(4) 令和4年度東京都入札監視委員会第1回第二監視部会審議結果（定例審議案件）について

6 閉会

令和4年度 第2回東京都入札監視委員会 資料一覧

1 出席者の確認 令和4年度第2回東京都入札監視委員会出席者	(資料1)
2 審議	
(1) 令和4年度東京都入札監視委員会第1回制度部会審議結果 (公開審議案件) について ・ 審議結果	(議案1) (審議概要)
(2) 令和4年度東京都入札監視委員会第2回制度部会審議結果 (公開審議案件) について ・ 審議結果	(議案2) (審議概要)
(3) 令和4年度東京都入札監視委員会第1回第一監視部会審議結果 (定例審議案件) について ・ 定例審議対象事案の抽出方法及び件名等について ・ 審議結果	(議案3) (別紙3-1) (審議概要)
(4) 令和4年度東京都入札監視委員会第1回第二監視部会審議結果 (定例審議案件) について ・ 定例審議対象事案の抽出方法及び件名等について ・ 審議結果	(議案4) (別紙4-1) (審議概要)

令和4年度第2回東京都入札監視委員会出席者

委員会構成員

(五十音順・敬称略)

委員長	日本大学総合科学研究所客員教授	有川博
委員	(元) 会計検査院官房審議官	飯塚正史
委員	東京都市大学建築都市デザイン学部建築学科教授	小見康夫
委員	公認会計士	片桐春美
委員	東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科教授	小池孝子
委員	愛知大学地域政策学部地域政策学科准教授	斉藤徹史
委員	(元) 品川リフラクトリーズ(株) 代表取締役副社長	仲田裕一
委員	弁護士	原澤敦美
委員	東京大学大学院工学系研究科教授	堀田昌英
委員	弁護士	松本はるか

都側職員

財務局 経理部長	五十嵐律
財務局 契約調整担当部長	前山琢也
財務局 経理部 契約調整担当課長	臼田多郎
財務局 経理部 契約調整技術担当課長	高柳睦夫
財務局 経理部 電子調達担当課長	三浦裕之
財務局 経理部 契約第一課長	永島勝明

東京都入札監視委員会（議案）

開催日	令和4年11月16日（水）	議案番号	1
所管部署	財務局経理部総務課		
議案	令和4年度東京都入札監視委員会第1回制度部会審議結果 （公開審議案件）について		
審議事項	入札及び契約制度に係る審議の結果について次のとおり報告する。 （1）審議結果について 別紙審議概要のとおり		

令和4年度東京都入札監視委員会第1回制度部会審議概要

開催日及び場所	令和4年5月11日（水）から5月12日（木）まで（書類の回議による審議）										
出席委員	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">東京大学大学院工学系研究科教授</td> <td style="width: 30%;">堀田昌英</td> </tr> <tr> <td>愛知大学地域政策学部地域政策学科准教授</td> <td>斉藤徹史</td> </tr> <tr> <td>（元）品川リフラクトリーズ（株）代表取締役副社長</td> <td>仲田裕一</td> </tr> <tr> <td>弁護士（五十嵐・渡辺・江坂法律事務所）</td> <td>原澤敦美</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">（敬称略・計4名）</td> </tr> </table>	東京大学大学院工学系研究科教授	堀田昌英	愛知大学地域政策学部地域政策学科准教授	斉藤徹史	（元）品川リフラクトリーズ（株）代表取締役副社長	仲田裕一	弁護士（五十嵐・渡辺・江坂法律事務所）	原澤敦美		（敬称略・計4名）
東京大学大学院工学系研究科教授	堀田昌英										
愛知大学地域政策学部地域政策学科准教授	斉藤徹史										
（元）品川リフラクトリーズ（株）代表取締役副社長	仲田裕一										
弁護士（五十嵐・渡辺・江坂法律事務所）	原澤敦美										
	（敬称略・計4名）										
審議事項	工事における調査基準価格等算定式の見直しについて										
議案の概要	<p>ダンピング対策の更なる徹底に向け、令和4年3月4日の中央公共工事契約制度運用連絡協議会において、「工事請負契約に係る低入札価格調査基準中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデル」（中央公契連モデル）における調査基準価格の算定式が見直された。</p> <p>都は、これまでも中央公契連モデルを準用してきており、今回の見直しを踏まえ、工事における調査基準価格等の算定式について、一般管理費等の乗率を国と同様（0.55→0.68）にする。</p>										
委員会による審議結果報告	工事における調査基準価格等算定式の見直しについて、了承する。										
事務局からの報告	—										
委員からの意見等の概要	特になし										

東京都入札監視委員会（議案）

開催日	令和4年11月16日（水）	議案番号	2
所管部署	財務局経理部総務課		
議案	令和4年度東京都入札監視委員会第2回制度部会審議結果 （公開審議案件）について		
審議事項	入札及び契約制度に係る審議の結果について次のとおり報告する。 （1）審議結果について 別紙審議概要のとおり		

令和4年度 東京都入札監視委員会第2回制度部会 審議概要

開催日及び場所	令和4年5月31日（火） 東京都庁第一本庁舎特別会議室 N2
出席委員	東京大学大学院工学系研究科教授 堀田昌英 愛知大学地域政策学部地域政策学科准教授 斉藤徹史 （元）品川リフラクトリーズ（株）代表取締役副社長 仲田裕一 弁護士（五十嵐・渡辺・江坂法律事務所） 原澤敦美 （敬称略・計4名）
審議事項	総合評価方式における技術点の一部見直しについて
議案の概要	総合評価方式における女性活躍推進の拡充について、目的、背景、適用対象や検討の方向性等について説明を受けた。
委員会による審議結果報告	委員からの意見を踏まえて、今後の制度設計に生かしていくよう、引き続き事務局において検討を進めることとする。
事務局からの報告	事務局案の説明を行った。
委員からの意見等の概要	<p>【委員からの質問等】</p> <p>行動計画を策定し届け出ると点数が与えられるが、これは会社ごとなのか、それとも事業所ごとなのか。また、会社で認定を受けるとした場合、この期間全体に対して点数が常に加点されるということか。</p> <p>【事務局の回答】</p> <p>事業所ではなく会社として計画を作るという定めになっている。また、ゴールとしては、行動計画を作るのではなく、やはり、えるぼし認定あるいは女性活躍推進大賞を取っていただくことと考えているので、計画策定による加点はあくまで2年経過するまでの期間限定で考えている。</p> <p>【委員からの質問等】</p> <p>えるぼし認定で策定する行動計画は、会社全体における計画なので、管理部門の女性が活躍しても認定を受けることができる。それはそれで会社全体の底上げになるので建設業界の発展に寄与すると思うが、最終的な目標を現業での女性活躍に置くのであれば、もう一步踏み込んでいかないと、現業における女性活躍は進まないのではないかと思う。これについては女性活躍のモデル工事があるが、その辺りをさらに一步踏み込んでいくことも今後のご検討いただきたい。</p> <p>【事務局の回答】</p> <p>女性活躍について、契約制度だけでなく、モデル工事を含めたいろいろな視点から取組は進めていかなければ実現できないものと考えており、我々としても全庁で協力しながら進めているところである。</p> <p>一方で、契約制度においては総合評価の中で、建設業という視点ではなく、いわゆる一般の事業者として、今回の女性活躍のような自発的な取組などを</p>

行った際に企業の信頼性・社会性という面で加点評価している。

建設業における担い手育成の視点から、技術者を評価する際に女性あるいは若手の技術者の方の場合には、さらに加点の幅を増やし、企業の技術力を評価することも行っている。

こうした建設業特有の課題に対し、技術力と社会性の両面から女性活躍についてしっかりと進めてまいりたいと考えている。

【委員からの質問等】

今回の総合評価方式による方法以外に、他の制度の中でこういった内容を見ることはできるのか。

【事務局の回答】

総合評価以外でもどのような方法が良いか議論し、例えば、計画を作成した事業者を優先して指名する案や計画を作成した事業者のみが参加できるモデル工事を発注するという案なども考えたが、公平性、公正性、不調の発生なども踏まえ、計画策定の有無が入札参加のハードルにはならず、個別の案件での加点により事業者の受注意欲を高める効果もあるのではないかとということで、総合評価での加点が一番望ましいと考えて今回提案した。

【委員からの質問等】

制度の今回の改正の背景と現状についていろいろと整理ができ、今後の方向性についても、貴重な示唆をいただいた。

この女性活躍推進を拡充することについて、ただいまいただいたご意見を事務局の皆様には十分踏まえていただき、最終的な制度設計をする中で検討していきたい。

[その他]

特になし

東京都入札監視委員会（議案）

開催日	令和4年11月16日（水）	議案番号	3
所管部署	財務局経理部総務課		
議案	令和4年度東京都入札監視委員会第1回第一監視部会審議結果 （定例審議案件）について		
審議事項	<p>定例審議の結果について次のとおり報告する。</p> <p>（1）定例審議対象事案の抽出方法及び件名等について 別紙3-1のとおり</p> <p>（2）審議結果について 別紙審議概要のとおり</p>		

令和4年度東京都入札監視委員会 第1回第一監視部会 定例審議対象事案の抽出について

1 定例審議

- (1)根拠規定 東京都入札監視委員会設置要綱第2条第一号、東京都入札監視委員会運営要領第二
 (2)審議対象事案 令和3年度の4月1日から6月30日までに契約した工事案件
 (3)事案抽出方針
 ア 高額・高落札率事案
 イ 1者入札事案
 ウ 低入札価格調査事案
 エ 同一事業者による長期継続受注事案
 オ 社会的注目事案

2 定例審議対象事案

上記1により、次の6事案を審議対象とする。

議案	抽出項目	契約局名	事業執行局名	契約番号	入札方式	業種区分	業種名	工事件名	契約年月日	工期	予定価格公表区分	予定価格(千円)(税込)	最低制限価格又は調査基準価格(千円)(税込)	当初契約金額(千円)(税込)	最終契約金額(千円)(税込)	落札率	希望者数	指名者数	応札者数	契約の相手方	総合評価	一者中止再発注	不調再発注
1	1者入札	中央卸売市場	中央卸売市場	03-02011	希望制指名競争入札	設備工事	水処理装置	豊洲市場排水施設棟内給水ユニット他修繕工事	2021/06/04	2021/09/13	事前公表	6,548	5,598	5,646	-	86.23	1	10	1	住友重機械エンバイロメント株式会社			
2	長期受注	警視庁	警視庁	02-01902	随意契約	土木工事	道路標識設置	普通標識緊急工事年間単価契約(5, 10, 6, 7方面)	2021/04/01	2022/03/31	非公表	-	-	34,967	-	-	3	10	3	信号器材株式会社			
3	高額・高落札1者入札	下水道局	下水道局	02-53020	希望制指名競争入札	設備工事	汚泥脱水設備工事	南多摩水再生センター汚泥濃縮設備再構築その2工事	2021/05/28	2023/12/05	事後公表	442,310	406,280	438,900	-	99.22	4	5	1	株式会社クボタ			
4	高額・高落札1者入札	下水道局	下水道局	02-53004	一般競争入札	設備工事	電気工事	南部汚泥処理プラント汚泥焼却電気設備再構築その2工事	2021/04/01	2023/05/25	事後公表	1,058,508	973,828	1,045,000	1,045,110	98.72	3	3	1	メタウォーター株式会社			
5	高額・高落札1者入札	財務局	港湾局	03-00033	一般競争入札	土木工事	河川工事	令和3年度若洲油類等貯蔵施設護岸補強工事	2021/06/25	2022/08/01	事後公表	509,179	-	496,100	531,630	97.43	1	1	1	五洋建設株式会社	○		○
6	高額・高落札1者入札 長期受注	交通局	交通局	02-18003	希望制指名競争入札	建築工事	鉄鋼加工	バス停留所上屋新設等単価請負工事	2021/04/01	2022/03/31	非公表	-	-	364,372	-	-	3	1	1	ヤハギ工業株式会社			

東京都入札監視委員会 第1回第一監視部会 審議概要

開催日及び場所	令和4年7月13日(水) 都庁第一本庁舎北側33階 特別会議室N1	
委員	東京都市大学建築都市デザイン学部建築学科教授 小見 康夫 (部会長) 弁護士 木下 潮音 弁護士 松本 はるか 弁護士 森岡 誠 計4名(敬称略) ※各委員はオンラインによる参加	
審議対象期間	令和3年4月1日～令和3年6月30日	
抽出案件計	6件	(備考)
一般競争	2件	
指名競争	3件	
随意契約	1件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	<議案1>(1者入札事案) 豊洲市場排水施設棟内給水ユニット他修繕工事[希望制指名競争入札]	
	Q 任意指名を行うとき、指名を受ける事業者がどのくらい入札への関与の意向を持っているか、事前に確認することはできないのか。	A 指名の際には、地域性や過去実績などをもって案件に照らして選定しており、事業者に個別の意向確認は行っていない。 例えば、設計の中で複数の見積りを取るなどといったことで、事業者側の意向を反映することができるのではないかと考えている。
	Q それほど無理な価格設定の工事ではないが、落札者以外全者辞退となっている。辞退理由として推察されることはあるか。	A 工事内容、工事設定、金額設定等も含めて、できる限りのことは行ったという認識である。しかし、予期しきれない要因等もあるかもしれないため、引き続き機会を捉えて原因等については探していきたい。

<p>Q 希望申請期間が4日や1週間など、比較的短いと思われるような日程で運用しているようだが、申請期間を延ばすことで業者に検討の機会をより与えるという方法は取れないのか。</p>	<p>A 発注する際には、工事の規模やJVの有無等に応じて公表期間を定めている。仮に公表期間を延ばした場合、事業者の参加機会は増えるものの、一方で、同じ時期に発注する案件が増えることで一部の案件に申し込みが集中し、不調が生じる懸念もあると考えている。</p> <p>そのようなバランスを見ながら、現在は1週間（JVを組織するものは2週間）というスケジュールで運用している。</p>
<p><議案2>（長期受注事案） 普通標識緊急工事年間単価契約（5、10、6、7方面）[随意契約]</p>	
<p>Q 本案件のエリアだけではなく、残りすべてのエリアも同じ事業者が落札しているが、考えられる理由は何か。</p>	<p>A 本工事案件は、緊急工事案件として、1年間を通じて即時体制で現場対応を可能とする各種ノウハウが必要になる。落札した事業者については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①緊急要請に対応した技術者や作業員の配置が確実にできること ②各種資材の在庫や入手ルートを確認していること ③警視庁の管内、広範なエリアをカバーできること ④部材費を安く抑えられること <p>から、他の事業者よりも工事費を安く設定できたと考えられる。</p>
<p>Q 入札をしたものの落札に至らなかった事業者が、本案件の下請けとして参加していることはあるか。</p>	<p>A 施工体系図において、それらの事業者が下請けとして参加している事実は確認していない。</p>
<p>Q 他県の警察組織でも同様の発注を行っているかと思うが、どのような入札動向になっているか、情報交換は行っていないか。</p>	<p>A 今のところ、情報交換は特に行っていない。仕様の内容やエリアの状況などを踏まえると、比較するには少し難しい状況だと考えている。</p> <p>ただ、緊急工事という特殊な性質の工事になるため、情報を取り入れて柔軟に対応していきたい。</p>
<p><議案3>（高額・高落札事案）（1者入札事案） 南多摩水再生センター汚泥濃縮設備再構築その2工事[希望制指名競争入札]</p>	

<p>Q 本案件の件名は「その2」となっているが、「その1」工事も発注しているのか。発注しているのであれば、いつ頃、どのような内容で発注したのか。また、受注者は誰になるのか。</p>	<p>A 本案件の前に、その1工事を発注している。 既設の汚泥濃縮設備3台のうち、1台を再構築する工事となっている。受注者については、その2工事と同じ事業者となっている。</p>
<p>Q 今回1者入札となっているが、何か競争が働きにくいような状況があったのか。</p>	<p>A 今回の工事については、特に条件は示していないので、内容としてはどの事業者でも施工できるものであったと考えている。</p>
<p>Q 辞退理由は電子調達システム上どのように入力することとなっているか。事業者の実態を知るという観点から、自由記述をすることはできるのか。</p>	<p>A プルダウンでいくつかの理由を選べるようにしたうえで、該当しない場合には自由記述もできるようにしている。また、プルダウンを選択した場合でも、自由記述はできるようになっている。 事業者の実態を知る方法については、いただいた御意見を踏まえ、事業者の利便も含めつつ検討していきたい。</p>
<p>意見：競争性を維持するためには、辞退を防止するための工夫をする必要がある。事業者が入札を辞退する理由をより知るための方法について検討してほしい。</p>	
<p><議案4> (高額・高落札事案) (1者入札事案) 南部汚泥処理プラント汚泥焼却電気設備再構築その2工事[一般競争入札]</p>	
<p>Q 希望申請要件において「全体計画処理水量10万m³/日以上」の過去実績が求められているが、この数字が適正な値なのかはどのように決められたのか。</p>	<p>A 東京都の設備は大きく、ほぼすべての処理場が20万トン以上となる。中小規模の処理場であれば基本的に10万トン程度の処理能力を持っている。 ハードルをできるだけ高くしないように、ただし、中小規模レベルの施工能力は確保しようとする中で、このような実績の設定となった。</p>

<p>Q 辞退理由に「見積金額が当初見込みより過大となったため」というものがある。最近さまざまな費用が高騰しているが、工事の発注を計画してから入札するまでの期間はどのくらいになるか。その間に物価の変動などをどの程度見越しているのか。</p>	<p>A 見積書の期限を1か月とした上で取得し、約1か月で積算して起工する。起工後、約2～3か月で契約を締結するため、計画から契約締結までは約4か月となる。</p> <p>物価の変動について、まず、予定価格を算定するときは最新の単価を使用することが重要となる。その上で、契約書にスライド条項を定めており、物価や賃金に変動があった場合は、受注者側の請求によって、実勢に応じた金額に変更することが契約約款に位置付けられている。</p>
<p>Q 本契約は再構築となっているが、元施工の事業者とそうではない事業者が受注するのでは、やりやすさなどに違いはあるのか。</p>	<p>A 一度設計をしている事業者の方が、状況を知っているという点ではメリットがあるかと思われる。ただし、監視制御設備については他の全国の処理場と共通点がかなり多く、本案件についてはその部分が既存の監視制御設備と絡まないよう、新規のような形で発注している。</p>
<p>Q 本案件の件名は「その2」となっているが、「その1」工事も発注しているのか。受注者と当時の応札状況はどのようになるか。また、「その3」以降の工事も予定しているか。</p>	<p>A その1工事は入札1者、辞退2者で本案件と同じ事業者が受注した。</p> <p>「その3」以降については、今のところすぐに計画はないが、いずれ更新の時期になると続くことになるかと思う。</p>
<p><議案5> (高額・高落札率事案) (1者入札事案) 令和3年度若洲油類等貯蔵施設護岸補強工事[一般競争入札]</p>	
<p>Q 本案件は技術実績評価型総合評価方式を採用しているが、希望1者のまま任意選定をせずに入札手続きを進めた理由は何か。これでは比較対象がないため、総合評価方式の効果が発揮されないのではないか。</p>	<p>A 本案件は一般競争入札の案件であり、任意選定は行われぬ。</p> <p>加えて、総合評価方式については、要綱において任意選定を行わないことを定めている。総合評価方式では事業者の過去実績を評価するが、都は過去実績をすでに把握しており、その中で任意選定をすると恣意的な運用にもつながりかねないためである。</p>

<p>Q 本案件は不調再発注案件であるが、1回目の発注が不調に終わった原因についてどのような分析をしているのか。</p>	<p>A いくつかの事業者ヒアリングをしたところ、特殊船の確保や技術者の確保、また、夜間にしか施工できないといった現場特有の事情を勘案した結果だと聞いている。</p>
<p>Q 令和4年度以降も同様の工事が続くと思われるが、その際に1者応札にならないような工夫は何か考えているか。</p>	<p>A この工事では地盤改良の特殊船を使用しなければならないため、情報を取って船が空いている時を把握しつつ、かつ工期を十分に取ることで対応したいと考えている。また、事前に、できるだけ明確な発注予定情報を明らかにしていきたい。</p>
<p>Q 本案件を施工できる事業者は、都で把握している限りにおいては何者程度になると考えているか。</p>	<p>A 本案件は特殊船が必要になるが、特殊船を使用できる事業者は20者程度になると考えている。</p>
<p><議案6> (高額・高落札率事案) (1者入札事案) (同一事業者による長期受注事案) バス停留所上屋新設等単価請負工事</p>	
<p>Q 本案件は3者から希望が出ているが、2者を実績不足として除き1者のみを指名している。実績不足というのはどういった理由で判定しているか。 また、実績不足について、どの程度不足していたのか判断の基準はあるのか。</p>	<p>A 契約をするにあたっては、事業者がその事業を担うことができるかを考えた指名の判断をしている。今回指名できなかった2者については、本案件が年間で計画している規模に対して、2者の施工実績が足りなかったものになる。 基準について、明確な数値化はしていないが、当該施工を行うにあたり信頼に足ると局内で判断できる程度の実績は求めたいと考えている。</p>
<p>Q せっかく希望者が手を挙げている中、実績不足の判断をされると、いつまでたっても同じことが繰り返されるように感じるが、何か改善の余地はないのか。</p>	<p>A しっかりした施工を確保したいという思いもあるものの、数字の基準だけでは難しいという指摘も理解できるため、これからどういうことを考えていけるか、検討していきたい。</p>
<p>Q 業種名が鉄鋼加工で指定されているが、これが参入障壁になっているのではないかと思われる。業種を広げるような余地はないのか。</p>	<p>A 都全体として、中小規模の業者の確保という観点から業種が定められているため、今の時点で拡大の決断をするまでは難しいかと思っている。</p>

	<p>Q 希望したものの指名されなかった2者については、都以外の公営バスや民営のバス会社における実績はなかったのか。</p>	<p>A 民間のバス会社における実績はあるようだが、どの程度のどのようなものを造ったのかというところまでは情報を把握していなかった。今後は、そういったところも聞いていけたらと思っている。</p>
	<p>Q 受注者の情報を確認したところ、バスシェルター等独自で開発したようなものもあるように感じられる。現在都が建てている上屋については、都が発注した仕様を受けて制作されたものか、それとも受注者側からの提案を受けて仕様が確定したものか、どちらになるか。</p>	<p>A 現在新しく建てている型のバス停については、外部のデザイン関係の教授を招き、都市景観にマッチした仕様の上屋を建てているため、都側からの仕様提案ということになる。</p>
	<p>意見:現状ではいつまでも競争が起こらないので、実績などをもう少し細かく検討した上で判断するなど、事業者を見極めることで、多少業績が少なくても積極的に参加できるようにしてほしい。</p>	
<p>委員会による報告又は意見の具申</p>	<p>議案1から議案6について、入札契約手続きはルールどおりに運用されている。</p>	

東京都入札監視委員会（議案）

開催日	令和4年11月16日（水）	議案番号	4
所管部署	財務局経理部総務課		
議案	令和4年度東京都入札監視委員会第1回第二監視部会審議結果 （定例審議案件）について		
審議事項	<p>定例審議の結果について次のとおり報告する。</p> <p>（1）定例審議対象事案の抽出方法及び件名等について 別紙4-1のとおり</p> <p>（2）審議結果について 別紙審議概要のとおり</p>		

令和4年度東京都入札監視委員会 第1回第二監視部会 定例審議対象事案の抽出について

1 定例審議

- (1)根拠規定 東京都入札監視委員会設置要綱第2条第一号、東京都入札監視委員会運営要領第二
 (2)審議対象事案 令和3年度の7月1日から9月30日までに契約した工事案件
 (3)事案抽出方針
 ア 高額事案
 イ 高落札率事案
 ウ 1者入札事案
 エ 低入札価格調査事案
 オ 同一事業者による長期継続受注事案
 カ 社会的注目事案

2 定例審議対象事案

上記1により、次の6事案を審議対象とする。

議案	抽出項目	契約局名	事業執行局名	契約番号	入札方式	業種区分	業種名	工事件名	契約年月日	工期	予定価格公表区分	予定価格 (千円) (税込)	最低制限価格 又は 調査基準価格 (千円) (税込)	当初 契約金額 (千円) (税込)	最終 契約金額 (千円) (税込)	落札率	希望者数	指名者数	応札者数	契約の相手方	総合評価	一者中止再発注	不調再発注
1	高落札率事案	財務局	建設局	03-00233	希望制指名競争入札	設備工事	電気工事	隅田川(永代橋下流)左岸照明施設整備工事	2021/8/31	2022/3/14	事前公表	103,016	-	103,016	104,738	100.00	1	1	1	東神電気工業株式会社	○		
2	高額事案	財務局	財務局	03-00258	一般競争入札	土木工事	一般土木工事	有明テニスの森公園(3)施設改修その他工事	2021/9/28	2023/3/15	事後公表	782,089	712,047	722,700	-	92.40	10	10	3	池田建設株式会社			
3	1者入札事案	財務局	港湾局	03-00074	希望制指名競争入札	土木工事	しゅんせつ埋立て	令和3年度新海面処分場しゅんせつ土砂仮置・送泥(埋立)工事(その1)	2021/7/6	2022/3/18	事後公表	866,250	792,423	820,600	807,103	94.73	1	8	1	五洋建設株式会社			
4	1者入札事案	警視庁	警視庁	03-00140	希望制指名競争入札	設備工事	陸上信号機	交通信号機 移設・改良(視覚障害者用)・更新(制御機・集中式制御機・施設更新)・撤去 工事	2021/8/20	2022/8/31	事前公表	100,776	91,437	100,650	102,534	99.87	10	10	1	株式会社京三製作所			
5	高額事案	財務局	中央卸売市場	03-00237	一般競争入札	建築工事	解体工事	旧築地市場(3)勝どき門駐車場ほか解体工事	2021/9/15	2025/2/28	事後公表	4,994,065	3,940,706	4,044,700	-	80.99	17	17	15	前田・木村・森建設共同企業体			
6	同一事業者による長期継続受注事案	下水道局	下水道局	03-03008	特命随意契約	設備工事	電気工事	南部汚泥処理プラント監視制御設備補修工事	2021/9/30	2022/3/2	事後公表	40,877	-	40,150	-	98.22	-	1	1	メタウォーター株式会社			

東京都入札監視委員会 第1回第二監視部会 審議概要

開催日及び場所	令和4年9月14日(水) 都庁第一本庁舎北側33階 特別会議室N1	
委員	日本大学総合科学研究所客員教授 有川博 (部会長) (元)会計検査院官房審議官 飯塚正史 公認会計士 片桐春美 東京家政学院大学現代生活学部生活デザイン学科教授 小池孝子 計4名(敬称略) ※各委員はオンラインによる参加	
審議対象期間	令和3年7月1日～令和3年9月30日	
抽出案件計	6件	(備考)
一般競争	2件	
指名競争	3件	
随意契約	1件	
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<議案1>(高落札率事案) 隅田川(永代橋下流)左岸照明施設整備工事[希望制指名競争入札]	
	Q 今回の入札を通して、今後の総合評価方式において変えていくべき点などはないか。	A 施工能力審査型総合評価方式を適用することで技術点が高くない業者は辞退し、結果として品質を確保できると考えるが、今回は高い工事成績評定点を有する業者が落札しており、今のところ制度見直しの必要性は感じなかった。
	Q 1者入札になったことについて、どのように原因を分析しているか。	A 総合評価方式の適用により、技術点に自信のない業者は入札を見送る傾向があること、本工事の発注時期に配置予定技術者が調達できなかったことが主な理由と考える。
	Q 総合評価方式を適用しているが、特殊な技術、高い技術力が必要なのか。	A 特別な技術力は要しないが、品質を確保した施工をきちんと行うといった技術力を有する業者が落札するということが総合評価を積極的に適用している。
Q 1者入札の改善を図らないまま予定価格の事前公表を行うことは許されないと思うが、どう考えているか。	A 入札契約制度改革における1年間の試行の結果、入札監視委員会の議論を踏まえ現在の制度としているが、今後の入札については、より競争性が高められるような工夫を検討しながら進めていきたい。	

	<p>意見：総合評価の適用について一つ一つ検証しながら適切に運用するとともに1者入札について、ヒアリングを含め、適切な原因分析を行い、予定価格の事前公表にあたって競争性が働くよう改善に取り組んでいただきたい。</p>	
	<p><議案2> (高額事案) 有明テニスの森公園(3)施設改修その他工事 [一般競争入札]</p> <p>Q 東京2020大会競技施設の後利用に向けた改修工事であり、当初より後利用計画を考えた設計となっているとのことだが、当初想定しえなかった問題や改善点はあるか。</p> <p>意見：工事完了後、大規模イベント等の仮設工事を含む後利用計画を踏まえた事業に向けた改善点を検証いただきたい。</p>	<p>A 当初より大会後のコートの面数等を決めてから大会時に必要なものを造るなど、無駄になる部分を最小限に抑えられたと考えている。改修工事が進捗中であり、現時点では問題や改善点は特にない。</p>
	<p><議案3> (一者入札事案) 令和3年度新海面処分場しゅんせつ土砂仮置・送泥(埋立)工事(その1) [希望制指名競争入札]</p> <p>Q 辞退了7者について、辞退理由をヒアリングしているか。また、どのような改善が考えられるか。</p> <p>Q 配置予定技術者は監理技術者でなければならないのか。また、兼務を認めていないのは、法の定めなのか都の運用なのか。</p> <p>Q 任意指名の7者はどういった基準で選定しているのか。</p>	<p>A ヒアリングを実施したところ、本工事が他工事が発生した土砂を受け入れ、送泥するといったものであるため、工事のスケジュールが立てづらいつの声があった。ヒアリング結果を踏まえ、年間で6カ月ずつ2分割し発注しているものを3分割することで期間を短くし、計画の精度を上げること等を考えていく。</p> <p>A 本件は金額から建設業法の定めにより監理技術者の配置が必要となる。また、兼務については建設業法で認められており、一定規模以上のものについては、国に準じて専任を求める運用を行っている。</p> <p>A 入札参加の要件において、参加資格しゅんせつ埋立に格付されていること、完成工事経歴などの実績要件、船を所有または保有していることについて条件を満たす者を選定している。</p>

<p>Q 年間2本の契約を3本に分割して発注した場合、1者が落札した後、2本目、3本目は同じ業者に随意契約とならないか。</p>	<p>A 業者へのヒアリング結果を踏まえ、工事期間を短くする分割発注をすることで、多くの業者に希望していただく環境づくりをしていきたい。</p>
<p>意見：1者入札の原因を分析し、競争環境が整う工夫をしていただきたい。その際、分割発注のやり方が競争性を欠くことがないよう検討していただきたい。</p>	
<p><議案4> (一者入札事案) 交通信号機 移設・改良(視覚障害者用)・ 更新(制御機・集中式制御機・施設更新)・ 撤去工事 [希望制指名競争入札]</p>	
<p>Q 辞退理由として技術的に困難とあるが、具体的にどのようなものか。</p>	<p>A 今回の工事案件の中の一つに鉄道会社及び道路管理者との調整が必要な交差点があり、調整に時間を要す、または調整がうまくいかないのではないかとということで技術的に難しいと判断されたと考えている。</p>
<p>Q 入札参加業者には参加表明に対する責任があり、安易に手を挙げて、安易に辞退するといったことには何らかのペナルティを付すべき。</p>	<p>A 選定の段階において、希望回数や落札回数等の状況も考慮しながら、業者の技術力や規模等を総合的に判断し、指名していく。業者は技術者の手が空いてしまわぬよう他の工事にも予定技術者として配置して複数希望し、他の工事が落札した結果、当該技術者の配置が困難となり辞退するケースもあり、必ずしも安易に希望しているだけではないと考える。</p>
<p>Q 入札の途中段階において、希望時とは状況が変わった場合に辞退する手続きは設けられているのか。</p>	<p>A 指名通知後、開札日を待たずに辞退することが可能となっているが、その段階で追加指名することは、当該追加指名を受けた業者の見積り期間が短くなるため、公平性の観点から行わない。</p>
<p>意見：入札手続の途中で辞退するような状況が判明した場合、速やかに辞退することを徹底させて欲しい。その上で、入札時まで理由なく引き伸ばして辞退する事業者について、辞退理由によってはペナルティを科すといったことについても検討していただきたい。</p>	

	<p><議案5> (高額事案) 旧築地市場(3)勝どき門駐車場ほか解体 工事 [一般競争入札]</p>	
	<p>Q WTO案件においては最低制限価格を設定できないことになっているが、失格基準について説明いただきたい。</p>	<p>A 国からの通知を踏まえ、失格基準を設け、ダンピング対策を積極的に行っていくため、国の特別重点調査基準価格を参考に数値的失格基準を設け、直接工事費、一般管理費等について、一定の金額を下回った場合には失格とする運用をしている。</p>
	<p>意見:数値的失格基準は最低制限価格と同様の機能を果たすため、WTO協定との整合性について注意が必要。 については、低入札価格調査制度における失格基準の運用について、WTO協定との整合性について整理の上、報告すること。また、過去なされた築地市場解体工事を機に行われたWTO協定に関する議論を確認すること。</p>	
	<p><議案6> (同一事業者長期継続受注事案) 南部汚泥処理プラント監視制御設備補修 工事 [特命随意契約]</p>	
	<p>Q 補修計画のような長期的なものとの比較はしているのか。また、金額的な乖離等はあったのか。</p>	<p>A 再構築に至るまでの基本タイムスケジュールを設定し、メーカーの交換推奨期間を基に補修計画を策定しているが、毎年の保守点検結果を重視し、補修箇所を決定した段階で金額が定まるため、金額的な差異は明確に提示するのは難しい。</p>
	<p>Q 本体の取得だけではなく、その後の運用に関しても勘案した上で取得時の入札を行うといったことは考えているのか。</p>	<p>A 機能の増設を随時行っている設備であり、資産価値が変動することに加え、電気、電子部品については価格変動が激しいところもあり、当初設定単価が現在に通用するか難しい面もあり、長期的なスパンでの契約はなじまないと考える。</p>
	<p>意見:設備、システムの導入時に以後の補修、修繕といったものを見込んだ入札など、可能であるものは設備、施設、システムと一体として保守の発注をする等の視点を今後の業務改善に入れていただきたい。</p>	

委員会 による 報告又 は意見 の具申	議案1から議案6までについて、意見の具申は行わないが、個々に付された意見への対応を求める。
---------------------------------	---